

XR 50/100 モタード スーパーマルチDNメーター取扱説明書

商品番号:09-01-0804

適応車種 ・XR50 モタード: AD14-1000001~
フレーム号機 ・XR100モタード: HD13-1000001~

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357 (代)
FAX(0721)24-5059

■ご使用前に必ずお読み下さい■

- ◎ 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎ この製品を取付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
- ◎ 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎ 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。取り付け前には、必ずキット内容を確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

▲注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物の傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・点検、整備は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジン、マフラー(エキゾーストパイプ)などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますのでよく確認してください。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
- ・取り付け後も必ず定期的に点検してください。
- ・取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
(部品の脱落の原因となります。)

▲警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・本製品の取り付けは運転に支障がないように、配線の取り回しなどに気を付け、確実に行ってください。
- ・取り付けたあとでも液漏れや配線を定期的に点検してください。
- ・走行中に異常が発生したと思われる場合はすぐに車両を安全な場所に停止し、異常箇所を点検してください。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。
又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

- ◎ 商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対して、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。ただし交換工賃等の本製品以外の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
- ◎ この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。
- ◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます、あらかじめご了承下さい。
- ◎ 車両自体の原因による場合、(レギュレーターの設定電圧が基準枠を超えて過充電となった場合なども)保証は適用されません。

ヘッドランプなどのワット数の多いバルブが切れますと、消費できない電力分、電気系全体での電圧が上がってしまい、他のバルブやメーターに大きな負担を与えます。バルブ切れの際は、直ちに走行を止めメーター等の配線を抜いてください。

ランプへの配線を遮断するだけの簡易ON/OFFスイッチは、OFFにすると上記同様バルブ切れの状態になりますので、絶対に取り付けしないで下さい。

※バッテリーの電圧が11V以下の場合には、必ず補充充電が必要です。

この商品は精密機械です。12Vバッテリーの電気を使用し作動させています。充電できない(電圧が無い)状態のバッテリーを使用し続けると 車両側で発電している電気がそのまま電装系に流れ キーON電源で作動させるものが、可電圧で壊れます。必ず、12.4V前後ある状態でバッテリーを使用してください。

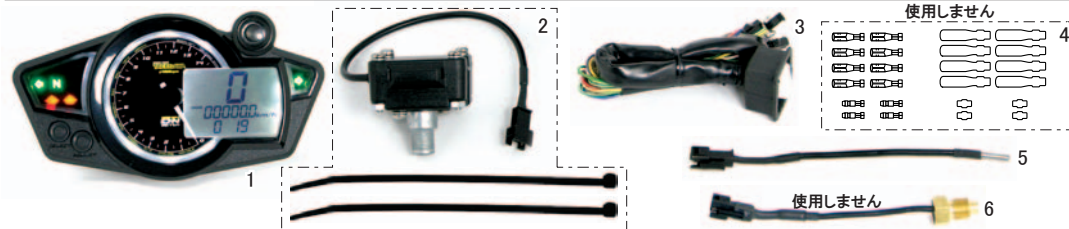
商品内容

SMDN用 X2ステー

番号	部品名	数量
1	メーターステーCOMP.	1
2	コンビネーションスイッチカバー	1
3	タッピングスクリュー	2
4	クッションラバー	1
5	カラー	1
6	カラー 小	2
7	フランジボルト 6X25	1
8	フランジボルト 6X20	2
9	プレーンワッシャ	4
10	6角ナット M6	3
11	メーターサブコードA	1
12	メーターサブコードB	1
13	エレクトロタップ	1

X2ステーキット
09-01-0953
¥6,300(税別)

※6 カラー小
ラバー
クッションラバーは
使用しません



メーターパッケージ内部品

番号	部品名	数量	リペア
1	SMDNメーター本体	1	-
2	セパレート速度センサー	1	090-00-0048 ¥3,000(税別)
3	SMDN電源コード	1	090-00-0049 ¥2,500(税別)
4	ギボシセット	1	-
5	スティック温度センサー	1	07-04-0551 ¥1,000(税別)
6	PT1/8温度センサー	1	07-04-055 ¥1,600(税別)
7	温度センサーコード900mm	2	07-04-0522(1本) ¥500(税別)
8	止めねじ	1	-
9	レンチ1.5	1	-
10	H1ステーセット	1	090-00-0051 ¥3,000(税別)
11	熱収縮チューブ	1	-
12	パルスコードA	1	-
13	パルスコードB	1	-

価格は予告無く変更になる場合がございます。

※スーパーマルチDNメーターを取り付ける際には、別途バッテリーキットが必要です。

別途必要部品

- APE/XRモタードバッテリーキット 商品番号:09-00-0022 ¥7980(税込)
MF12V1.3Ah



警告

※ ヘッドライトOFFで使用しないで下さい

ヘッドライトを消して走行すると、バッテリーが過充電になり、バッテリーが破裂、液漏れ等起こします。充電の為にヘッドライトを消しても急速充電にはなりません。バッテリーの寿命を短めてしまうだけです。車両側レギュレーターも故障します。レース等で使用する場合、メーターへの電源は別で取って下さい。

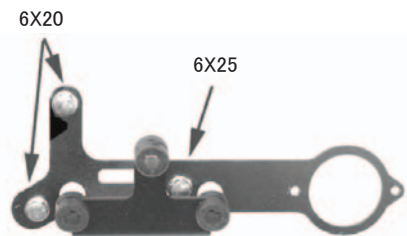
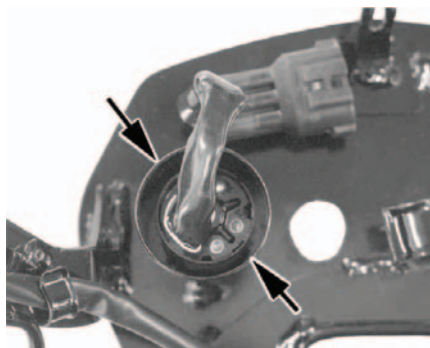
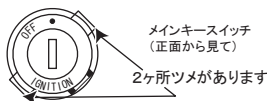
※ HIDヘッドライトキット使用禁止

社外HIDキットを付けている車両は、HIDのバラスト、イグナイター等の高電圧、ノイズ発生の為メーターが壊れます。

純正メーター及びステータの取り外し

- 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- フロントカウル両サイドのスクリーンを取り外し、ヘッドライトやホーンの配線カプラーを外し、フロントカウルを車両より取り外します。
- 純正スピードメーターの配線カプラーとスピードメーターケーブルを取り外し、スピードメーター本体を車両より取り外します。
- ニュートラルランプインジケータのレンズを、キズや破損に注意しながら、こじるようにして取り外します。

- ニュートラルランプをラバーごとステータ奥に押し込むようにして取り外し、配線カプラーを取り外します。
- メインスイッチの配線カプラーを取り外し、車両よりメインスイッチを取り外します。
写真の矢印部分に爪がありますので、細いマイナスドライバー等で押す等して、メインスイッチを取り外して下さい。
(簡単には外れない構造になっています。)
※写真は裏側から撮影した写真です。

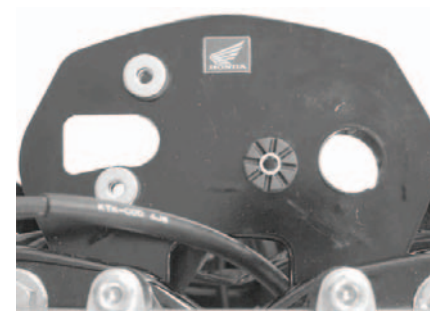


ステータの組立て

- 本キットH1ステータキットによりクッションラバーSを取り外し、X2ステータに3つ付け替えます。
- フランジボルトをステータに通しておきます。場所により長さが異なるので写真を参照して下さい。
- 付属のコンビネーションスイッチカバーに、先程取り外した純正メインスイッチを通します
- コンビネーションスイッチカバーを通したメインスイッチを、X2ステータに取り付け、タッピングスクリーン2本で固定します。
- スーパーマルチDNメーターをステータに取り付け、ワッシャ(黒)を通したタッピングスクリーン(黒)3本で固定します。
- ステータを表から見て、スイッチカバーの上下が間違っていないか確認しておきます。この状態で、2. でステータに通したフランジボルト3本は、まだ固定されていません。後の項目で固定しますので、そのまま次に進みます。

車両へメーターの取り付け

- 純正ニュートラルランプインジケータの場所に、キット付属のクッションラバーLをはめ込み、クッションカラーをステータ裏側からクッションラバーLに通します。
- 純正スピードメーターが固定されていたラバー2個それぞれに、取り外したカラーを中にはめ込みます。
- カラー2ヶ所の上にそれぞれブレーンワッシャを1枚ずつ乗せます。

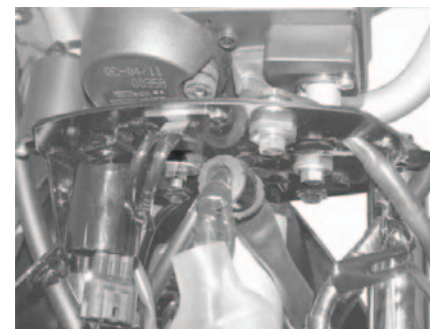


- 先程組立てたステータとスーパーマルチDNメーターのセットを車両に取り付けます。メインスイッチのカプラーは、純正ステータの純正メインスイッチが取り付けられていた穴へ通し、スーパーマルチDNメーターのメーターコードは、純正スピードメーターのケーブルが通っていた穴へ通し、前の写真で乗せたブレーンワッシャが落ちない様に注意しながら、ステータの取り付けボルト3本を通します。
(写真はSMLCDメーターです。)



- ステータ裏側からワッシャとナットで固定します。純正ニュートラルランプがあった位置のスクリーンにはワッシャ無しで、純正スピードメーターが固定されていた位置のスクリーン2本にはブレーンワッシャが入ります。

- 別紙配線図を参照し、車両側ハーネスとハンドルスイッチを接続しているカプラー(黒色・6ピン)を外して、本キットのメーターサブコードを間に取り付け、ニュートラルランプが付いていたカプラー(茶色・2ピン)に、メーターサブコード2を取り付けます。
(写真はSMLCDメーターです。)

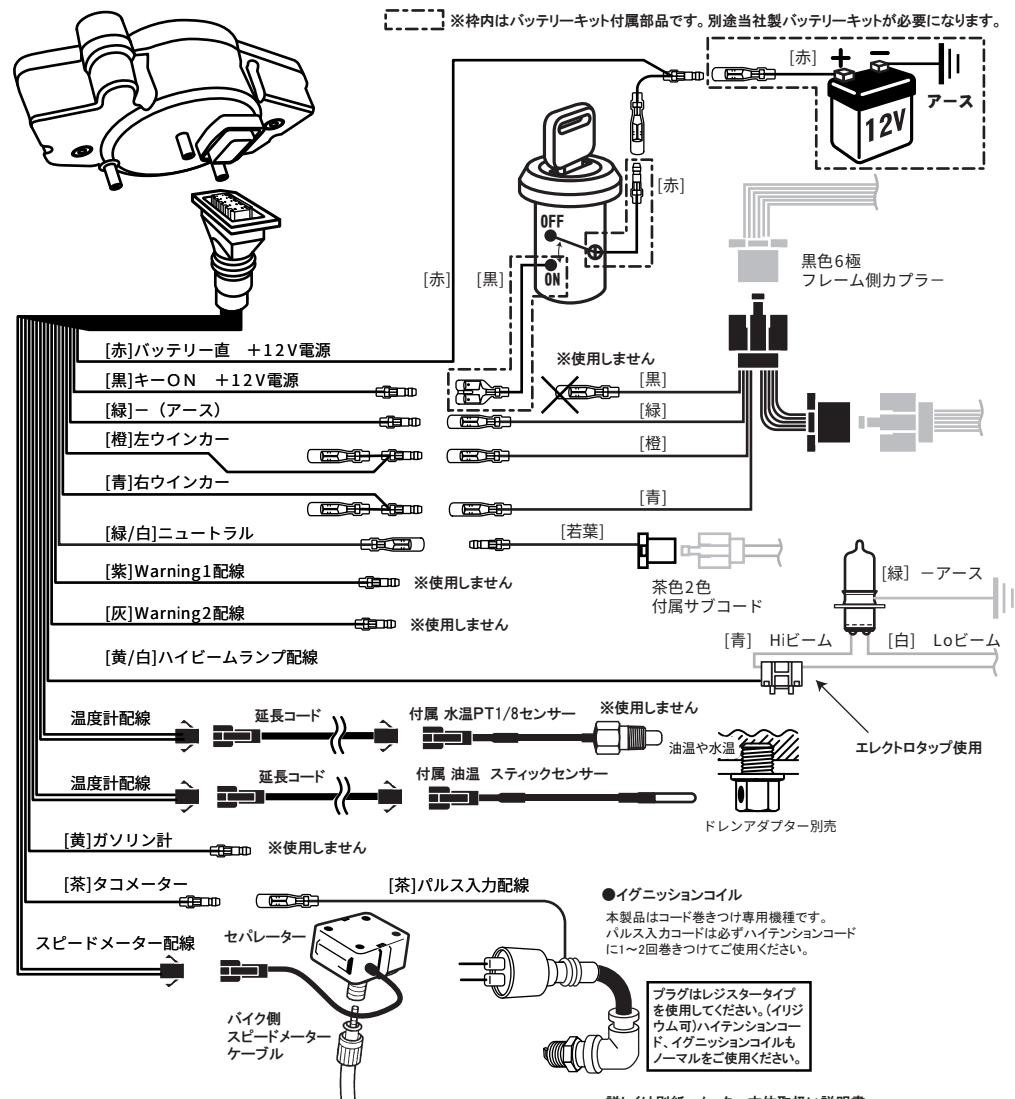


※ 注意: エンジンを始動させる場合は、必ずヘッドライトユニットを接続した状態で行って下さい。接続しないと過電圧によりLED照明が破損する恐れがあります。

- ヘッドライトカバーを元通り取り付けます。取り付けたスーパーマルチDNメーターが、ヘッドライトカバーやステータと干渉しない事を確認します。干渉していると、エンジン振動によりタコメーターの表示が不正確になる等の原因になりますのでご注意ください。

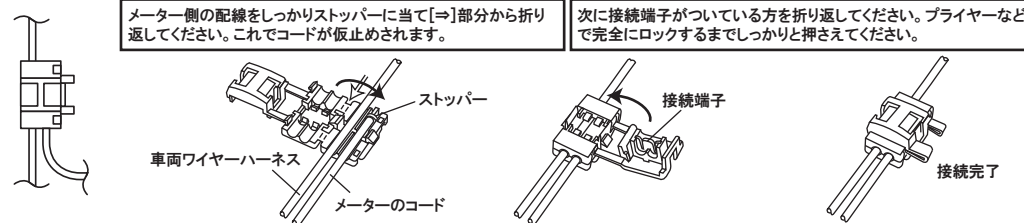


● 配線図 XR Motard用

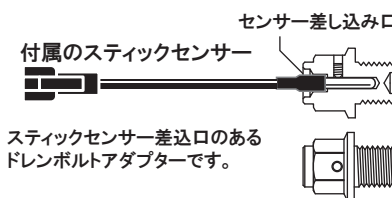


● エレクトロタップのご使用方法

エレクトロタップを使用し配線を接続する場合はラジオペンチなどで配線のギボシを切り落として下さい。



オプションパーツ(別売部品)



アダプター名	ネジ径	ピッチ	商品番号
A1	12mm	1.5mm	07-04-054
モンキー系、ドリム50、エイブ系エンジン専用			マグネット付き
シーリングワッシャ M12用:A1、A2用 07-040-0001			
5枚セット			

● スティックタイプ温度センサー 07-04-0551

- ・ 対応シリンダー・XRモタード50/100用ボアアップシリンダー全種
- ・ 別売アダプター オプションパーツをご覧ください。最高150℃まで測定可能

● 温度センサー延長コード 07-04-0522

コネクターの間に接続してご使用いただく延長コード。(900mm延長)



注意

エンジン、マフラー(エキゾーストパイプ)などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなどし配線が断線してしまう恐れがありますので大丈夫かどうか良く確認してください。取り付け後も必ず定期的に点検してください。取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。油温や、水温の高い状態で作業しますと火傷の危険があります。

トラブル

- LCD画面が無表示又は照明が薄いままになっている。
→ バッテリーの電圧がメーター作動電圧以下です。バッテリーを充電又は交換して下さい。
- アイドリング時LCD画面が無表示のままになっているが、回転を上げると作動し始める。
→ 配線が間違っている可能性があります。故障の危険が高いため、すぐに配線を確認して下さい。
A: バッテリー電源では無く、エンジン回転数で大きく電圧が変化するAC電源に接続されています。
B: バッテリーが完全に死んでしまっています。すぐに交換して下さい。

- タコメーターの数値が安定しない。
→ ノイズの影響の可能性があります。信号を読み取りにくくする事で正常になる事があります。パルスコードAで巻き付け回数を減らす。ハイテンションコードに1cm程度沿わずだけにします。イグニッションコイル側面にパルスコードAを貼り付けるだけにします。
→ 当社製以外の外品のC.D.I.やその他点火装置(イグニッションコイル、プラグコード)を使用している場合、ノイズが強くなります。そのノイズの影響で安定していない可能性があります。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357 (代)
FAX(0721)24-5059

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川
ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>